

世界4位の外貨保有国に

難航していたカン大統制と
エルバチョ書記長も来台首
脳会議が再び実現するに
た。この事実が示すところは、
た。この事実が示すところは、
た。この事実が示すところは、
た。この事実が示すところは、

難航していたカン大統制と
エルバチョ書記長も来台首
脳会議が再び実現するに
た。この事実が示すところは、
た。この事実が示すところは、
た。この事実が示すところは、
た。この事実が示すところは、

めざましい経 済の成長発展

（一）として八〇年代前半には、
「フォー・タイガース」とか「フ
ォー・ドラゴンズ」、あるいは中
國の「四人組」にならざるを得
ない。シガポール、香港、台湾、
韓国、中国といふNICOS
四方国地域の経済的躍進が国際
的に大いに注目されたのである。
た。ところが、最近、石油をはじめ
とする第一次産品価格の大幅な
下落や世界的な不況のために、
貿易の国際金融への依存度が強
く、国内市場の小さい都市国家、
シガポールと香港には、明らか
に成長の限界が見えはじめ、東
アジアは「日本・台湾・韓国
だ」という状況が立ちあがりて
いる。



中嶋 嶺雄

奇跡の

アジア・太平洋時代の台湾

製品は、欧州 市場へも進出

際を見れば、むしろ台湾の方が先
進国であるかのようなターンの
なきはいつかあるが現実だとい
えよう。

成功によって、いまや世界二階層
すに寄るものがある。
率が高く、世界一失業率が低い
率が高い、世界一失業率が低い
率が高い、世界一失業率が低い

発展とその国際環境



近代的なビルの間を幹線道路が真っすぐに伸びる台北市

成功によって、いまや世界二階層
すに寄るものがある。
率が高く、世界一失業率が低い
率が高い、世界一失業率が低い
率が高い、世界一失業率が低い

りく国際環境はありにも厳し
かった。だが、そうした国際的孤
立化にもかかわらず台湾は、七〇
年代の二度のオイル危機を克服し
て、今日の優れた経済的パフォーマンスを示している。この功績は、
「前川リポート」はこのような
重要な側面を見過してはならない。
それにして、七〇年代初頭の
日中国交正常化による日台関係、
七九年の米中国交正常化によるア
メリカの外交関係の断絶、それ
に先立つ七七年の国連からの
追放、進歩十年間、台湾をど
かへも押し進め、

「民活時代」の モデル国家

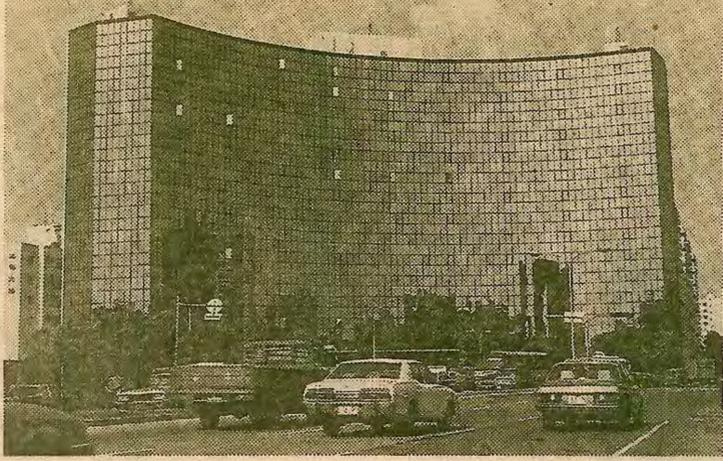
しかし、こうした歴史的契機に
加えて、国連、IMFあるいはG
A十等々の公的国際機関から
除外されても、一つの地域、一
つの国家が十分に生きてゆけるよ
うな状況に、いま国際社会自身
が大いに留意を寄せている。國
際経済界の相互依存・相互補完

成功によって、いまや世界二階層
すに寄るものがある。
率が高く、世界一失業率が低い
率が高い、世界一失業率が低い
率が高い、世界一失業率が低い

りく国際環境はありにも厳し
かった。だが、そうした国際的孤
立化にもかかわらず台湾は、七〇
年代の二度のオイル危機を克服し
て、今日の優れた経済的パフォーマンスを示している。この功績は、
「前川リポート」はこのような
重要な側面を見過してはならない。
それにして、七〇年代初頭の
日中国交正常化による日台関係、
七九年の米中国交正常化によるア
メリカの外交関係の断絶、それ
に先立つ七七年の国連からの
追放、進歩十年間、台湾をど
かへも押し進め、

安定成長の段階を迎える

台湾の高度経済成長を象徴する高層ビルが方々に立ち始めた



台湾の高度経済成長を象徴する高層ビルが方々に立ち始めた

成功によって、いまや世界二階層
すに寄るものがある。
率が高く、世界一失業率が低い
率が高い、世界一失業率が低い
率が高い、世界一失業率が低い

りく国際環境はありにも厳し
かった。だが、そうした国際的孤
立化にもかかわらず台湾は、七〇
年代の二度のオイル危機を克服し
て、今日の優れた経済的パフォーマンスを示している。この功績は、
「前川リポート」はこのような
重要な側面を見過してはならない。
それにして、七〇年代初頭の
日中国交正常化による日台関係、
七九年の米中国交正常化によるア
メリカの外交関係の断絶、それ
に先立つ七七年の国連からの
追放、進歩十年間、台湾をど
かへも押し進め、